

負債の状況

1 概要

負債現在高は499万円と前年に比べ2.0%の減少

二人以上の世帯における2015年平均の1世帯当たり負債現在高（平均値）は499万円です、前年に比べ10万円、2.0%の減少となった。このうち勤労者世帯についてみると、負債現在高（平均値）は755万円です、前年に比べ1万円、0.1%の減少となった。

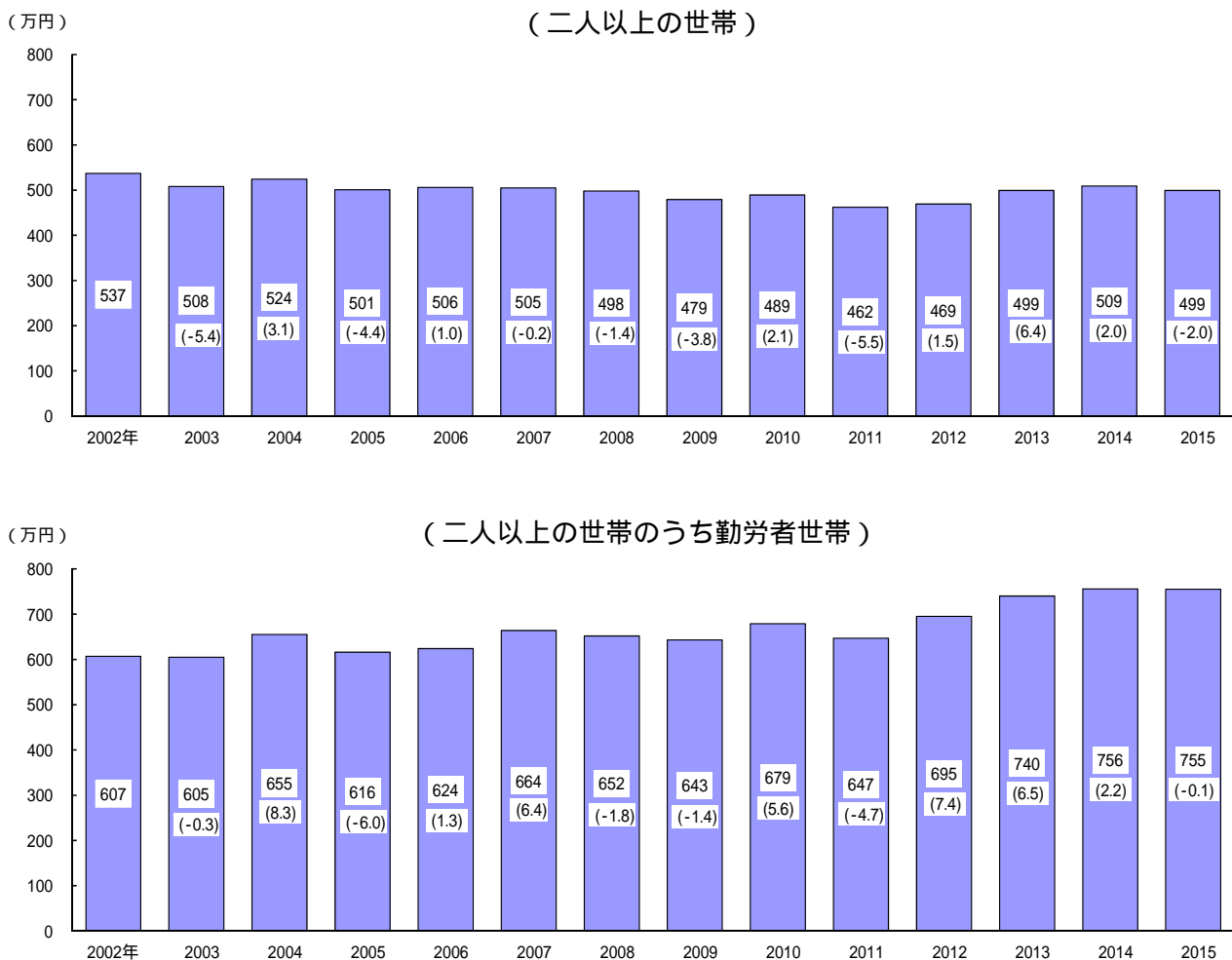
負債年収比（負債現在高の年間収入に対する比）をみると、二人以上の世帯では81.0%と前年に比べ1.9ポイントの低下となり、このうち勤労者世帯では106.5%と前年に比べ1.2ポイントの低下となった。

二人以上の世帯に占める負債保有世帯の割合は38.1%で、前年に比べ0.3ポイントの上昇となった。このうち勤労者世帯についてみると、負債保有世帯の割合は53.8%で、前年に比べ0.9ポイントの上昇となった。

二人以上の世帯の負債保有世帯に限ってみると、負債現在高（平均値）は1310万円で、平均値を下回る世帯が58.1%を占めている。また、負債保有世帯を二分する中央値は、976万円（前年1019万円）となった。このうち勤労者世帯についてみると、負債保有世帯の負債現在高（平均値）は1403万円で、平均値を下回る世帯の割合は54.6%となっている。

（図5，表4，図6）

図5 負債現在高の推移



注) () 内は、対前年増減率 (%)

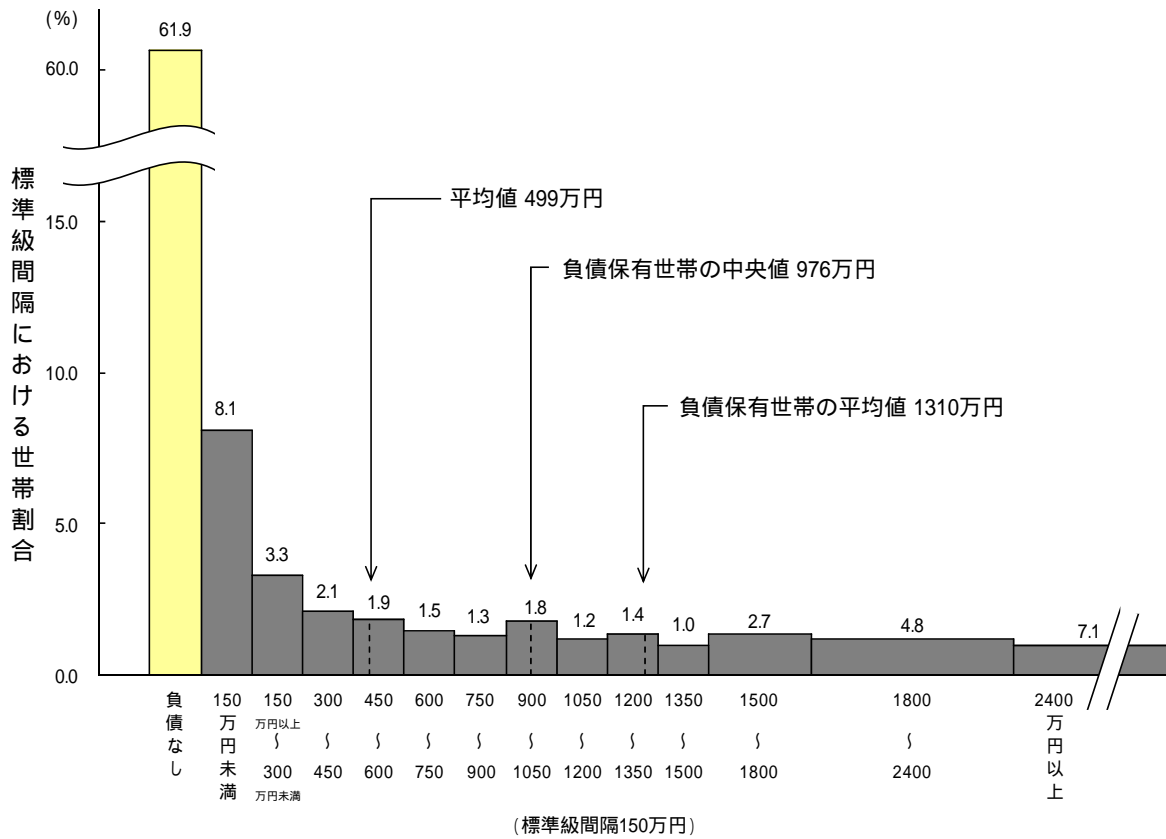
表4 負債現在高，負債保有世帯の負債現在高の推移

年次	負債現在高 (1) (万円)	年間収入 (2) (万円)	対前年増減率		負債 年 収 入 (1)/(2) (%)	負債保有 世帯の 割合 (%)	負債保有 世帯の 負債現在高 (万円)	負債保有 世帯の 中央値 (万円)
			負債 現在 高 (%)	年間 収入 (%)				
二人以上の世帯								
2002年	537	683	-	-	78.6	43.4	1239	734
2003	508	660	-5.4	-3.4	77.0	42.9	1183	719
2004	524	650	3.1	-1.5	80.6	42.8	1223	808
2005	501	645	-4.4	-0.8	77.7	40.8	1227	798
2006	506	645	1.0	0.0	78.4	41.0	1233	815
2007	505	649	-0.2	0.6	77.8	40.6	1242	892
2008	498	637	-1.4	-1.8	78.2	41.1	1211	830
2009	479	630	-3.8	-1.1	76.0	40.5	1184	860
2010	489	616	2.1	-2.2	79.4	40.0	1223	859
2011	462	612	-5.5	-0.6	75.5	38.2	1207	888
2012	469	606	1.5	-1.0	77.4	38.9	1208	862
2013	499	616	6.4	1.7	81.0	38.7	1291	981
2014	509	614	2.0	-0.3	82.9	37.8	1349	1019
2015	499	616	-2.0	0.3	81.0	38.1	1310	976
二人以上の世帯 のうち勤労者世帯								
2002年	607	748	-	-	81.1	52.2	1164	797
2003	605	721	-0.3	-3.6	83.9	51.6	1171	875
2004	655	730	8.3	1.2	89.7	52.7	1242	975
2005	616	719	-6.0	-1.5	85.7	49.8	1238	965
2006	624	713	1.3	-0.8	87.5	51.2	1219	948
2007	664	718	6.4	0.7	92.5	51.3	1294	1033
2008	652	717	-1.8	-0.1	90.9	52.4	1244	985
2009	643	709	-1.4	-1.1	90.7	52.8	1216	1010
2010	679	697	5.6	-1.7	97.4	52.8	1287	1036
2011	647	689	-4.7	-1.1	93.9	51.9	1246	1035
2012	695	691	7.4	0.3	100.6	53.5	1300	1077
2013	740	708	6.5	2.5	104.5	54.0	1369	1180
2014	756	702	2.2	-0.8	107.7	52.9	1428	1255
2015	755	709	-0.1	1.0	106.5	53.8	1403	1195

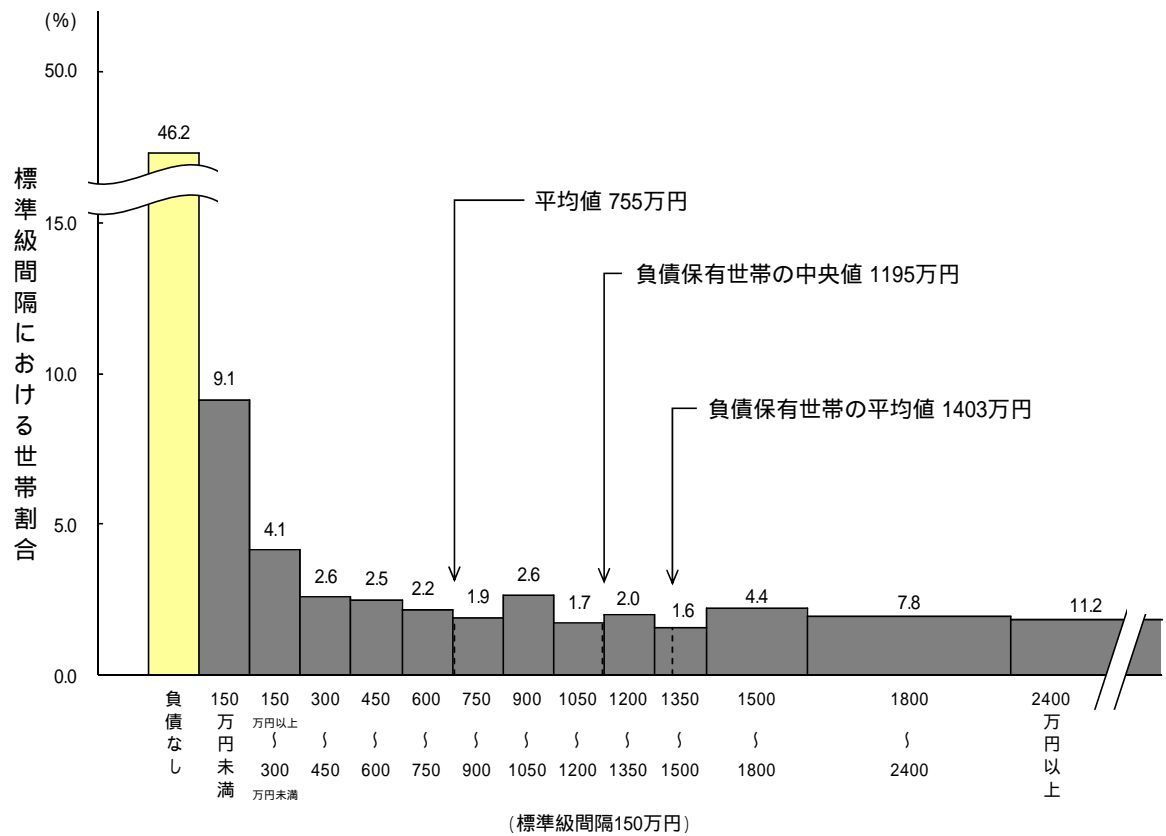
負債保有世帯の中央値とは、負債現在高が「0」の世帯を除いた世帯を負債現在高の低い方から順番に並べたときに、ちょうど中央に位置する世帯の負債現在高をいう。

図6 負債現在高階級別世帯分布 - 2015年 -

(二人以上の世帯)



(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



注) 標準級間隔 150 万円 (1500 万円未満) の各階級の度数は縦軸目盛りと一致するが、1500 万円以上の各階級の度数は階級の間隔が標準級間隔よりも広いため、縦軸目盛りとは一致しない。

2 負債の種類別内訳

住宅・土地のための負債は446万円と前年に比べ2.6%の減少

二人以上の世帯について負債の種類別に負債現在高をみると、負債現在高の約9割を占める住宅・土地のための負債は446万円、前年に比べ12万円、2.6%の減少となった。

このうち勤労者世帯についてみると、住宅・土地のための負債は698万円、前年に比べ12万円、1.7%の減少となった。

二人以上の世帯の住宅・土地のための負債について、借入先の内訳をみると、公的機関は55万円、前年に比べ9万円、14.1%の減少となった。一方、民間機関は373万円、前年に比べ6万円、1.6%の減少となった。

このうち勤労者世帯についてみると、公的機関は81万円、前年に比べ1万円、1.3%の増加となった。一方、民間機関は587万円、前年に比べ16万円、2.7%の減少となった。

(表5)

表5 負債の種類別負債現在高

項 目	二人以上の世帯				
	2014年	2015年			
	金額 (万円)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	負債保有 世帯割合 (%)
負債現在高	509	499	100.0	-2.0	38.1
住宅・土地のための負債	458	446	89.4	-2.6	27.1
公的機関	64	55	11.0	-14.1	4.3
民間機関	379	373	74.7	-1.6	22.1
その他	15	17	3.4	13.3	2.3
住宅・土地以外の負債	37	38	7.6	2.7	8.4
公的機関	5	9	1.8	80.0	2.0
民間機関	27	25	5.0	-7.4	5.7
その他	5	4	0.8	-20.0	2.0
月賦・年賦	14	15	3.0	7.1	14.8

項 目	二人以上の世帯のうち勤労者世帯				
	2014年	2015年			
	金額 (万円)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	負債保有 世帯割合 (%)
負債現在高	756	755	100.0	-0.1	53.8
住宅・土地のための負債	710	698	92.5	-1.7	41.5
公的機関	80	81	10.7	1.3	5.9
民間機関	603	587	77.7	-2.7	34.3
その他	27	30	4.0	11.1	3.7
住宅・土地以外の負債	27	36	4.8	33.3	10.5
公的機関	3	7	0.9	133.3	2.1
民間機関	19	25	3.3	31.6	7.2
その他	5	5	0.7	0.0	2.7
月賦・年賦	19	20	2.6	5.3	19.5